

今昔伝奇 花神 (2001)

メディア 映画

ジャンル 時代劇 ファンタジー エロティック

製作国 日本

色彩 Color

時間 110分

初公開日 2002/07/06

公開情報 グルーヴコーポレーション

映倫 R-18

【解説】

日本の若手監督3人が“今”と“昔”が交錯するファンタジックな新感覚時代劇をテーマに競作する<今昔伝奇>。オープニングとエンディングを個性派俳優の奥田瑛二が監督したことでも話題の三部作第一弾。監督は「皆月」「通貨と金髪」の望月六郎。死を超越して愛を貫いた男女が辿る、世にも数奇で猟奇な運命を斬新かつエロティックに描く。

昔、とある村に巨大な陽石と陰石が祀られており、人々はそれをドウロクジンさまと呼んで崇めていた。青年・弥彦は一人前の僧侶になるため山の奥で厳しい修行に励んでいる。しかし、幼なじみの千代の子供が産めず里に帰ってきていた。以来毎夜、実父に犯され続けていたのだった。ある日、弥彦は不思議な山の民と出会う。何かを感じた弥彦は千代を連れ出し、そのまま山の中で交わった。その姿はまさに生きたドウロクジンさまそのものだった……。

【クレジット】

監督	望月六郎		
製作	豊忠雄		
	成澤章		
	伊藤秀裕	Hidehiro Ito	
企画	尼川匠		
	佐藤敏宏		
プロデューサー	尼川匠		
	佐藤敏宏		
脚本	NAKA雅MURA		
音楽	TORSTEN RASCH		
出演	篠原さとし	弥彦	
	金谷亜未子	千代	
	北村一輝	山の民	(友情出演)
	ベンガル	千代の父	
		Bengaru	